

倫理審査委員会・利益相反委員会議事録

<p>開催日時 開催場所</p>	<p>2026年4月27日（月）15：00～15：35 独立行政法人 国立病院機構 沖縄病院 会議室</p>
<p>出席委員名</p>	<p>河崎 英範、比嘉 太、橋口 昭大、荒木 寛崇、筒井 三記子、谷口 潤、井上 弘毅、吉田 典子（外部委員）、糸嶺 達（外部委員）、山入端 津由（外部委員）、平良 悠里（外部委員）</p>
<p>議題及び審議結果を含む主な議論の概要</p>	<p>委員の交代もあったことから、冒頭、自己紹介を実施。その後、河崎委員長より当機構および当院の臨床研究についての紹介がなされた。</p> <p>議題</p> <p>①迅速審査結果報告 2件 IRB2026-1 A病棟の看護師勤務交代時の麻薬の引継ぎ方法についての業務改善と評価 IRB2026-4 当院で経験した慢性肺アスペルギルス症9例に対する手術症例の検討</p> <p>②報告 2件 IRB2026-2 グラム染色深層学習による薬剤耐性菌迅速判別医療機器：多施設外的検証と実装開発 IRB2026-3 自己抗体が介在する自己免疫性神経疾患の臨床的・疫学的研究</p> <p>③中央審査実施承認課題 3件 CRB2026-01 早期および局所進行 KRAS 遺伝子変異陽性非小細胞肺癌のレジストリ研究 <REGORAS> CRB2026-02 患者レジストリを活用した沖縄神経原性筋萎縮症のエビデンス創出研究 CRB2026-03 COPD 患者における喫煙が吸入治療効果に及ぼす影響を調査する多施設共同観察研究</p> <p>④終了報告 1件 IRB2026-101 摂食嚥下チームの活動実績と今後の課題</p> <p>⑤利益相反案件 3件 COI2026-01 切除可能な臨床病期 II-III 期非小細胞肺癌に対する術前免疫化学療法後の区域切除の実施可能性を評価する単群第 II 相試験 <FRONTIER> COI2026-02 COPD 患者における喫煙が吸入治療効果に及ぼす影響を調査する多施設共同観察研究 COI2026-03 当院で経験した慢性肺アスペルギルス症9例に対する手術症例の検討</p> <p>上記について、異議なし</p> <p>【その他】 (外部委員) 利益相反について、自ら何もないと申告したら通ってしまうのではないかと。予防する施策はありますか。</p>

	<p>⇒当機構はみなし公務員であり、講演などで謝礼を受けた場合は贈与等報告として報告する必要があり、1万円を超えるような食事の提供を受けるような場合も同様に報告が必要である。そういったものが制度化されており、報告を怠ったら処分の対象となる。きちんと報告をされているものと考えている。</p>
--	---